

沿革

- 2007年5月 ■ 17名の女流棋士が日本将棋連盟より独立し、有限責任中間法人日本女子プロ将棋協会を設立。5月30日設立総会を行い、代表理事に中井広恵を選出
- 2007年6月 ■ 新宿のストリートオープンカフェにて「MOA4Cafe de SHOGI」開催。新団体をPR
- 準公認棋戦・1day トーナメント「第1回パールカップ」開催。以後毎月開催
- 2007年7月 ■ LPSA 駒込サロン(東京都北区)にて教室スタート
- 初の公認棋戦、第1回「日レスインビテーションカップ女流棋士トーナメント」開幕
- 設立記念パーティー、東京・新宿「京王プラザホテル」にて開催
- 2007年8月 ■ LPSA 公式ファンクラブ「Minerva」正式スタート
- 第1回「小学生女流将棋名人戦」東京・大阪で予選、東京にて名人決定戦開催
- 2007年9月 ■ 公認アシスタントインストラクター「AILS」(アイリス) 制度発表
- LPSA オンラインショップ開設
- 2007年10月 ■ 女の子が将棋を楽しめる環境作りを目指し「ガールズ将棋プロジェクト (GSP)」を発表
- オンラインショップにて「日めくり詰め将棋カレンダー」販売、一般公募作品 366 題掲載
- 2007年11月 ■ 第1回「日レスインビテーションカップ女流棋士トーナメント」

中井広恵六段優勝

- 5人一組のチーム戦、第1回「LPSA 女子アマ団体戦」
22 チーム参加、以後毎年開催
- 2007年12月
 - 公益法人制度改革関連法の施行に伴い
「一般社団法人日本女子プロ将棋協会」と名称変更
 - 初のファンクラブイベント「Minerva Xmas」開催
- 2008年1月
 - 1day トーナメント「第8回 BinsGateCup」、初の地方開催
(大阪市此花区)
- 2008年3月
 - 1day トーナメント「第10回武蔵の国府中けやきカップ」
初の地域密着型 1day として公開開催
 - 第1回「企業将棋部&女流棋士 ペア将棋選手権」開催、
以降毎年開催
- 2008年4月
 - 第2回「小学生女流名人戦」全国4ブロック（東京・大阪・
名古屋・高松）に規模拡大
- 2008年5月
 - 将来の女流棋士育成を目指し「G S P 中井塾」を開講
 - 設立1周年記念パーティー開催
- 2008年7月
 - 「NTT ル・パルク presents LPSA 将棋ツアー2008」スタート、
神戸・札幌・名古屋・東京で開催
- 2008年9月
 - 第2回「日レスインビテーションカップ女流棋士トーナメント」
中井広恵六段が2連覇
- 2008年10月
 - 第1回「女子アマ王位戦」全国4地区で予選開催、東京で
決定戦開催

- 2008年12月 ■ 第2の公認棋戦「NTTル・パルク杯第1期天河戦」開幕
- オンラインショップにて、入門ツールとして女流棋士考案・デザインの「どうぶつしょうぎ」販売開始
- 2009年3月 ■ 「NTTル・パルク杯第1期天河戦」中井広恵六段が初代天河に就位
- 「LPSA 公認ツアー女子プロ」選手制度発表
- 2009年4月 ■ 初の公認ツアー女子プロ選手（渡部愛）誕生
- 2009年5月 ■ 第3回「日レスインビテーションカップ女流棋士トーナメント」、アマチュア選手を招待し開幕
- 2009年6月 ■ 「中学生女子将棋名人戦」を新設。東京・大阪で予選開催
- 2009年8月 ■ 「どうぶつしょうぎ」市販化。ヒット商品となる
- 2009年9月 ■ 大人の女性が気軽に将棋を楽しめる環境作りをめざし「LPSA スタイル」を立ち上げ、将棋とカフェのコラボレーション「The cafe Style International」開催
- 2010年3月 ■ 「NTTル・パルク杯第2期天河戦」石橋幸緒女流四段が天河位を奪取
- 2010年5月 ■ 第3回定時総会にて代表理事に石橋幸緒を選出
- 2010年7月 ■ 第4回「日レスインビテーションカップ女流棋士トーナメント」主催者特別推薦選手として林葉直子さんが出場
- 2010年9月 ■ 第4回「日レスインビテーションカップ女流棋士トーナメント」中井広恵女流六段が3度目の優勝

- 2010年10月 ■ 事務所とサロンを東京都港区芝浦に移転
- 2011年3月 ■ LPSA初の将棋入門書「親子ではじめるしょうぎドリル」発売
- 2011年4月 ■ 「NTTル・パルク杯第3期天河戦」中井広恵女流六段が天河位復位
- 2011年5月 ■ 協会の設立記念日である5月30日を「女子将棋の日」と定め
制定記念イベント「女子将棋の日制定記念 みんなハッピー！
LPSA将棋パーク」開催

(2011年9月現在)